



今日のトピック

- ✓ 市内の「危険な踏切」を何とかしたい！
- ✓ 「子どもがど真ん中」の本気度を問う
- ✓ 沖縄戦戦没者の遺骨を埋立てに使うな
- ✓ こども
かわらばん こまめにすいぶんほきゅうをしよう

01 市内の「危険な踏切」を何とかしたい！



市内の踏切22か所をすべて調査。西東京中央総合病院に隣接する府中道にある田無第3号踏切、住吉小学校北側や栄町の健康広場の前を通る市道207号線にある保谷第8号踏切は、**踏切内の歩行空間が接続する道路よりも狭められており、拡幅すべきと**求めました。



他にも、ひばりヶ丘駅東側・地藏通りの保谷第11号踏切、東伏見駅西側の東伏見第1号踏切、府中道よりも1つ田無駅寄りの田無第2号踏切は、カラー舗装された歩道部分がなく、**拡幅やカラー舗装された歩道部分を設ける**といった対応を求めました。



02 「子どもがど真ん中」の本気度を問う

3月に公表された「市民意識調査報告書」。年代別で最も住み心地に対する評価が低かったのは30代で、その理由に「**子育て支援や教育が充実していない**」との回答が多かったのは問題です。9年連続人口増、税収増を達成した兵庫県明石市の例などを挙げ、「**子どもがど真ん中のまちづくり**」を掲げた市長の本気度が問われていると指摘しました。市長からは、「マンションや戸建て住宅が増え、お子さんをお持ちの方が転入してきている。若い世代の方の声をしっかりと聞いて政策に反映させる」といった答弁がありました。



西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属1期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581

info@tamura-h.net

https://tamura-h.net

@tamura__h(アンダーバー2つ)

@tamurahiroyuki.nishitokyo

@tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね！西東京

市政報告かわら版は、議会翌月の1・4・7・10月発行予定です。

こども かわらばん

熱中症(ねっちゅうしょう)予防(よぼう)には こまめな水分(すいぶん)補給(ほきゅう)を

田無庁舎(たなしちょうしゃ)、保谷(ほうや)こもれびホール、スポーツ施設(しせつ)にある冷水機(れいすいき)は、新型(しんがた)コロナウイルス対策(たいさく)のため、つかえなくなっていました。熱中症(ねっちゅうしょう)予防(よぼう)のためには、こまめな水分補給(ほきゅう)がたいせつなので、きれいにそうじをして、またつかえるようになりました。「のどがかわいたな」とおもうまえに、こまめに水分をとるようにしましょう。



おとなのかたへ：熱中症(ねっちゅうしょう)の危険が高まる時期を迎え、市民が気軽に水分補給(ほきゅう)できる冷水機(れいすいき)の使用を再開(さいかい)すべきと6月議会(ぎぎ)で質問(しつもん)。使用中止(ちゅうし)していた田無庁舎(たなしちょうしゃ)、保谷(ほうや)こもれびホール、スポーツ施設(しせつ)で稼働(さくどう)が再開(さいかい)されました。

03 「沖縄戦(しんげん)戦没者(せんぼくしや)の遺骨(いこつ)を含む土砂(つちさ)を埋立(うみだて)て使うな」意見書(いけんしょ)が反対多数(たいひたしおほい多数)で否決(ひけつ)に

私の賛成(さんせい)討論(ていろん)の中でも指摘(しゆさひ)しましたが、この意見書(いけんしょ)は辺野古(へんのか)の新基地建設(しんきちけんせつ)の是非(せいひ)を問う(と)ものではありません。新基地建設(しんきちけんせつ)の是非(せいひ)を超えて、戦没者(せんぼくしや)の遺骨(いこつ)を含む土砂(つちさ)を使う(つかう)という人道上(にんどうじやう)の問題(もんだい)を問う(と)のであり、他自治体(たじちたい)で全会一致(けんかいいっし)で可決(かけつ)された例(れい)も多いとして「賢明(けんめい)なご判断(かんばん)をしていただきたい」と呼びかけました。しかし、反対多数(たいひたしおほい多数)となり非常に悲しいです。この意見書(いけんしょ)に対しては、私(わたし)を含む4名(な)が賛成(さんせい)討論(ていろん)に立ちましたが、反対(たいひ)した自民(しみん)・公明(こうめい)の議員(ぎいん)は誰も反対(たいひ)討論(ていろん)を行いませんでした。せめて反対(たいひ)する論理(ろんり)を議場(ぎじやう)で聞きたかったです。傍聴(ぼうてい)に訪れて(と)いた市民(しみん)は、ただただ数(かず)の力で結果(けいこ)が決まる(きま)ることに呆然(ぼうぜん)として(と)いらっしやいました。

沖縄戦(しんげん)戦没者(せんぼくしや)の遺骨(いこつ)を含む土砂(つちさ)を埋立(うみだて)て使用(しよじゆ)しないことを求める意見書(いけんしょ)

賛成 12
共産④ 立憲②
ネット② 小峰
森(て) 納田 田村

反対 14
自民⑨
公明⑤

※丸数字は議員数



■憲法(けんぽう)を「議論(ぎろん)」することの是非(せいひ)について

「国会(こくわい)における憲法(けんぽう)論議(ろんぎ)の推進(すいしん)と国民(こくみん)的議論(てきぎろん)を求める意見書(いけんしょ)」に賛成(さんせい)の立場(たてま)を取ったことについて、田村(たむら)は憲法(けんぽう)改正(かへんせい)に賛成(さんせい)なのか?と思われた方がいるかもしれません。あくまでも「議論(ぎろん)をする」ことには反対(たいひ)しないという趣旨(しゆし)であり、積極的に憲法(けんぽう)改正(かへんせい)すべしという意味(いみ)ではありません。討論(ていろん)の中では、「国民(こくみん)主権(しゆけん)、平和主義(へいわしゆぎ)、基本的人権(きほんてきじんけん)の尊重(そんじゆう)の三原則(さんげんげつ)、とりわけ平和主義(へいわしゆぎ)の根幹(こんかん)をなす憲法(けんぽう)第9条(だいじゅうじやう)について、堅持(けんぢ)すべきである」との立場(たてま)とはっきり表明(ひょうめい)しました。そのうえで、「十分な議論(ぎろん)もなく多数派(たしうたは)が思い通り(おもいどおり)に決めてはならない」「国民(こくみん)の理解(りかい)が深まらないまま、数の力(かずのちから)で憲法(けんぽう)改正(かへんせい)の発議(はつぎ)へ向かうような事態(じたい)は避けなければならぬ」と主張(しゆじやう)するとともに、市議会(しぎぎ)議員(ぎいん)としての私(わたし)に課せられた役割(やくわい)は、「憲法(けんぽう)が規定(きぎん)する国民(こくみん)の権利(けんり)が十分(じゆうぶん)保障(ほしょう)されているか、行政(ぎょうせい)の取組(とくぐみ)をチェックすること」と述べました。



【ポスター掲示(けいじ)のお願い(ねがひ)】

市内(しん)在住(じゆう)のクランネット奏者(そうしや)、藤井一男(ふじいいちなん)氏(うぢ)とのポスター(ポスター)が完成(せいせい)しました。うちの壁(かべ)・塀(へい)に貼(は)ってもいいよ!という方がいらっしやいましたらご一報(いちほう)ください。どうぞよろしくお願(ねが)いいたします。

活動報告(かつどうほうこく)

4月から6月(じゅう)にかけての田村(たむら)ひろゆきの活動(かつどう)をご紹介します

HP・SNSでも発信(はつしん)中!

いいね! 西東京(せいとうきやう)



練馬区(ねりま)のふるさと文化館(ぶんかかん)を見学(けんがく)



下野谷遺跡(しものやに)特別展(とくべつてん)を見学(けんがく)



西東京市(せいとうきやう)合同(ごうどう)総合(そうごう)水防(すいぼう)訓練(くんれん)



市内(しん)各駅(ごう)で街頭(かとう)演説(えんせつ)を実施(さいじ)

街頭報告会(かとうほうこくかい) & オンライン報告会(おんらいんほうこくかい)(議会(ぎぎ)トーク)のお知らせです

7月30日(土)に街頭報告会(かとうほうこくかい)を開催(かいさい)します。※荒天(あらかん)等中止(ちゅうし)の場合はHP・SNSでお知らせ
9時30分～保谷(ほうや)駅(えき)南口(みなみぐち) 11時00分～ひばりヶ丘(ひばりがき)駅(えき)南口(みなみぐち)
16時00分～東伏見(とうふしみ)駅(えき)北口(きたぐち) 17時00分～西武(せいぶ)柳沢(やなぎざわ)駅(えき)南口(みなみぐち) 18時00分～田無(たなし)駅(えき)北口(きたぐち)

また、下記(下記)日程(にちてい)でオンライン(ZOOM)による議会(ぎぎ)報告会(ほうこくかい)(議会(ぎぎ)トーク)を開催(かいさい)します。
7月31日(日) 10時00分～11時00分 ※HP、電話(でんわ)、メール(めいる)等で事前(じきん)にお申(ま)込みください。

編集後記(へんしゅうごき)

参議院(さんぎいん)議員(ぎいん)選挙(せんきよ)が終わり、次に市内(しん)内で予定(よんてい)されている選挙(せんきよ)は12月25日(じゅうご)の西東京市(せいとうきやう)議会(ぎぎ)議員(ぎいん)選挙(せんきよ)です。駅前(えきまえ)等も賑(にぎ)やかになりそうですが、常日(じょうじつ)頃から情報(じゆうほう)発信(はつしん)している議員(ぎいん)は多くありません。変わらぬ姿(すがた)勢(せい)を今後も続(つ)けていきます。